

四国老人福祉学会 第40回 記念大会

「コロナ禍における変革期の老人福祉」

開催日	令和4年2月20日(日) 午後1時~5時
開催方式	WEB会議方式(ZOOM使用)
参加対象者	四国老人福祉学会会員・賛助会員 老人保健・福祉・医療関係者と地域福祉関係者 学生・地域ボランティア
参加費	無 料
参加申込み	令和4年2月6日(日)まで

開催趣旨

新型コロナウイルス感染が令和2年1月から日本に広がり、173万人余りの感染者と、1,800人余りの人達が死亡されています。このウイルスは、中高年齢者を中心に症状が重く死亡にも繋がり高齢者にとっては脅威の病気となっています。この感染症により老人施設等は門戸を閉じ閉鎖的になり、高齢者も家に閉じこもるなど様々な弊害が生まれています。

また介護保険制度が発足して20年を超え、介護職員の不足、要介護の人たちの増加と介護予防のあり方も変化するなど、当学会の40回記念大会に合わせて保健・医療・福祉・地域の総合的連携とマンパワーの確保も課題にしながら地域と歩む四国老人福祉学会をもう一度模索していきたい。

お問合せ先

大会事務局

特別養護老人ホーム蓬萊荘 (丸島・中尾)
徳島県阿波市阿波町北整理 1-1
Tel 0883-35-6085 Fax 0883-35-6304
Mail horai@shikoku.ne.jp

先着順 500名

総合司会：坪光 良直（社会福祉法人 双葉会）

13:00～13:15

開会式 大会長挨拶 大塚 忠廣（社会福祉法人 蓬萊会）
学会長挨拶 大原 昌樹（綾川町国民健康保険陶病院）
学会優秀賞授与 阿部 忍氏（さめき福祉専門学校）

13:15～14:45

記念講演 「介護保険の20年と変革期の老人福祉」
白澤 政和氏（国際医療福祉大学大学院 教授）

14:45～15:00

休憩

15:00～16:30

パネルディスカッション 司会 藤井 満美（社会福祉法人 厚仁会）

- ① 「コロナ禍におけるソーシャルワーク技術の変容」
山口 吉英氏（香川県 特別養護老人ホーム愛生苑 施設長）
- ② 「コロナ感染症の地域への影響とその後のつながりに向けて」
中居 江美氏（高知県 高知市上街・高知街・小高坂地域包括支援センター 社会福祉士）
廣井 三紀氏（高知県 社会医療法人 仁生会 細木病院 在宅部長）
- ③ 「介護人材と地域共生」
助石 浩章氏（徳島県 特別養護老人ホーム阿南荘 施設長）
- ④ 「障害者の65歳問題と老人福祉」
水野 喜代志氏（愛媛県 なかま共同作業所 施設長）

16:30～16:45

閉会式 次期開催県あいさつ

[申込方法]

下記のアドレスまでメールでお申込みください。受付締切後、2月10日以降にミーティングURLをご指定のメールアドレスにお送りします。（右側のQRコードからだと簡単です。）

- 1 タイトル（件名）に「四国老人福祉学会大会」とお書きください。
- 2 本文に次の事項明記の上、送信してください。

- ① メールアドレス（PCをお勧めします）
- ② 氏名
- ③ ふりがな
- ④ 住所
- ⑤ 所属施設
- ⑥ 郵便番号
- ⑦ 連絡先住所
- ⑧ 会員・非会員
- ⑨ 職種
- ⑩ 電話番号
- ⑪ 予定視聴デバイス
- ⑫ 連絡事項

スマホで簡単入力・送信



こちらで得た情報は、当大会を円滑に行うためのみに使用し、許可なく第三者に提供することはありません。

大会事務局

特別養護老人ホーム蓬萊荘（丸島・中尾）

Mail horai@shikoku.ne.jp

申込締切日：令和4年2月6日（日）